

令和5年度「スクール読書チャレンジ運動」実践報告書

学校名	太良町立大浦中学校 生徒数 72 人	担当者名	森 葵
住所	郵便番号 849-1613 佐賀県藤津郡太良町大字大浦丙1373番地	電話番号	0954-68-2029

◆ご提出いただいた個人情報は、本事業のためのみに使用し、それ以外の目的に使用することはありません。なお、県における個人情報の取扱いについては、佐賀県個人情報保護方針 (<https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00319144/index.html>) に定めています。

I.取組前の宣言内容

宣言	目標	本を好きになってもらう
	取組期間	令和5年4月17日 ~ 令和5年11月30日

※令和5年4月1日以降、各学校が取組みを始めた日から、令和5年11月30日までの取組みとする。

II.取組後の評価

評価	取組人数	72 人	実施日数	130 日	読書冊数	2508 冊	連携した団体数	1 団体
	取組内容 (概要)	<p>【夏休みにおすすめの本紹介】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みにおすすめしたい本を生徒に書かせ、図書室前の掲示板に掲示。 <p>【図書館祭り】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本集めクイズ/本パズル/図書ビンゴ <p>【昼休み終了前の読書タイム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGs「質の高い教育をみんなに」に貢献するために、月・水・金の5分間読書を行っている。 <p>【読み聞かせ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学期1回行う。人権擁護委員さんによる人権作文の読み聞かせや地域のボランティアによる絵本の読み聞かせを行った。 <p>【みかんの木】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸出冊数分のオレンジのシールを貼り、「みかんの木」を作成した。 						
	工夫したこと	<p>図書室に来てほしいという呼びかけだけではなく、読書タイムを取り入れることによって、生徒が自分で本を探して読みたくなるような取り組みを目指した。</p>						
	取り組んだ感想	<p>生徒は図書館祭りの企画に楽しそうに取り組んでいた。本を読むことが苦手だと感じている生徒が図書室に足を運ぶ機会づくりとして、様々な取り組みを行ったことは、非常に効果的だったと思う。また、教職員だけでこのような取り組みを行うのではなく、生徒会の図書委員長を中心に、企画・運営をさせたことで、生徒主体の図書館教育ができたと感じる。</p>						
	これまでの取組や今後の取組予定	<ul style="list-style-type: none"> ・冬休みにおすすめの本紹介と、一年間で読んだ本の中でおすすめしたい本の紹介を生徒に書かせ、掲示する予定。 						

※本報告書は簡潔に記述し、**A4サイズ2頁以内**とし、**取組内容が分かる資料**(写真、イラスト、取組前後の比較データ等)を**A4サイズ3頁以内**にまとめて、添付してください。

報告書・資料の様式はPDFを基本とし、他形式も可(復号化必要)としますが、一度にメール添

大浦中学校 取り組み

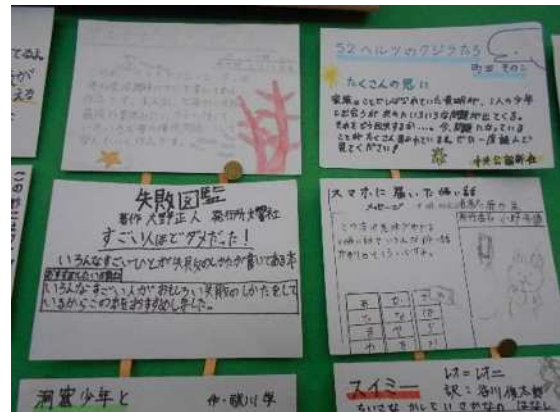
【みかんの木】

→貸出数分のオレンジのシールを貼る。見た目でも冊数が分かる。

(太良町はみかんが有名であるため)



【国語科で作成した POP の掲示】



【おすすめの本コーナー】



【SAGA2024】



【リサイクル本の提供】

